

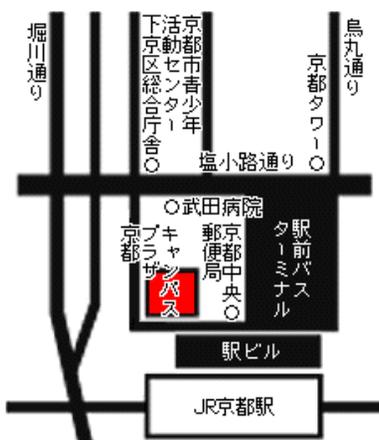
日本保健医療社会学会 関西定例研究会

日時／場所:

2008年3月15日(土) 13:30 開場 / 14:00 開演 (無料)

キャンパスプラザ京都 第二会議室(2F)
京都市下京区西洞院通塩小路下ル * 駅徒歩3分
TEL 075-353-9111

●JR京都駅ビル駐車場西側・京都中央郵便局西側



阿部 俊彦氏



川島 理恵氏

スケジュール

- 13:30 開場(参加費無料)
- 14:00 開会(司会:檜田による趣旨説明、演者とコメントの紹介)
- 14:10 第一講演 阿部 俊彦氏(東海学院大学総合福祉学部助教)
- 15:10 第一講演へのコメント:栗岡 幹英氏(奈良女子大学教授)
- 15:20 フロアを交えての質疑応答
- 15:45 休憩開始(15分間)
- 16:00 第二講演 川島 理恵氏(日本学術振興会特別研究員)
- 17:00 第二講演へのコメント:栗岡 幹英氏(奈良女子大学教授)
- 17:10 フロアを交えての質疑応答
- 17:35 参加者自己紹介(含コメント、学会への要望事項等々)
- 17:55 事務連絡(宴会案内等)
- 18:30 懇親会(「いろはかるた」にて。京都タワー西隣の法華クラブビル1階)

連絡先

檜田 美雄 <徳島大学総合科学部檜田研究室>

TEL/FAX 088-656-9308

kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

URL <http://www.ias.tokushima-u.ac.jp/social/kasida/presentation/presentation.html>

あべ としひこ
第一講演 阿部 俊彦氏(東海学院大学総合福祉学部助教)

発表タイトル: 阪神淡路大震災後の遺児ケアの問題について

発表要旨:

阪神淡路大震災から、震災遺児は「心の傷を持つ者」、そして、「心のケア」を受けるべき対象として、その姿を周囲から期待されていた。こうした期待は、被災当事者である子どもたちを「心の傷を持つ者」という役割に収斂させ、彼らの多様な生のあり様を排除してしまう。本報告は、震災遺児が心のケア・プログラムで用いるゲーム戦術(心のケアへの対抗戦術)について会話分析を行い、子どもたちによる自らが何者であるかを定義する当事者性の獲得、及び、その過程について検討する。

発表者略歴: 埼玉大学大学院文化科学研究科修了

【職歴】

海上保安庁(海上保安官)

国立がんセンター東病院(厚生事務官)

松戸市立第二中学校(講師)

あしなが育英会・レインボーハウス(ケアディレクター)

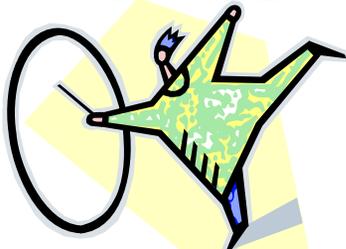
東海女子大学(助手)…現在に至る(東海女子大学は平成19年4月より東海学院大学に名称変更)

発表者の主要業績:

「阪神淡路大震災遺児と心のケア」『喪失と生存の社会学』有信堂 2007

「終末期患者の存在論」『参加と批評』第2号 2007

「家族モラルの診断装置としての医療空間」『家族研究年報』第24号 家族問題研究会 2000



かわしま みちえ
第二講演 川島 理恵氏(日本学術振興会特別研究員／
埼玉大学 教養学部所属)

発表タイトル: 意思決定過程における「説明」のジレンマ: 不妊治療の会話分析

発表要旨:

本研究では不妊治療における意思決定過程を中心に分析を進める。近年、日本では妊娠可能な女性の中で10人に一人が何らかの形で不妊治療に関わっていると言われる。医学技術の発展に伴い、不妊治療の選択肢は徐々に広がりつつある。その為不妊治療では治療方針を決める「意思決定過程」の中では、医師が治療方針の選択肢について十分な説明を行ない、話し合い、患者から同意を得るといったステップが重要とされる。しかし医師は治療方針を提示する際に、一方的に「こうすべき」という医学的な見解を提示するだけでなく、患者の社会生活や生活世界における視点に配慮していることも示さなければならない。本研究では、不妊治療における医師の説明が相互行為上でどのように組み立てられているのかに注目する。

発表者略歴:

平成18年6月カルフォルニア大学ロサンゼルス校社会学部 博士課程卒業 Ph.D

平成18年度 埼玉大学 理工学部 産学官連携研究員

平成19年度より 日本学術振興会 特別研究員 埼玉大学 教養学部 所属

同年 東京医科大学 救急医学講座 兼任助教

発表者の主要業績:

博士論文「Crossing the line: Medical and Life world considerations in Japanese OBGYN consultations」

コメントーター くりおか みきえい
栗岡 幹英氏(奈良女子大学文学部国際社会文化学科 教授)

司会 かしだ よしお
櫻田 美雄氏(徳島大学総合科学部 准教授)

